

科目	応用倫理学 (Applied Ethics)		
担当教員	李明哲 非常勤講師		
対象学年等	全専攻・2年・後期・選択・2単位【講義】		
学習・教育目標	C3(50%), D1(50%)	JABEE基準	(a),(b)
授業の概要と方針	科学技術が驚異的に進展する現代では、「ヒトにしかできないこと」の模索が必要です。応用倫理学は、生命の価値や、幸福の在り方、社会での承認など「ヒトゆえに考えざるを得ないこと」にたいして様々なアプローチをおこないます。そこでは、たんなる個人のこだわりではなく、「他者」との対話をとおした批判的な吟味を大切にします。授業方法としては、ディスカッションを多く取り入れ、プリントによる講義で補足します。		
	到達目標	達成度	到達目標別の評価方法と基準
1	【C3】新しい科学技術の社会的応用には、倫理的問題の解決が不可避であることを理解する。		応用倫理学の諸問題についての理解度を定期試験で評価する。
2	【D1】科学技術の諸問題を技術者の倫理的問題として理解し、それについての自分の意見を矛盾なく展開できる。		応用倫理学の諸問題についての考察力を授業レポートや定期試験で評価する。
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験60% 授業中のミニレポート(グループディスカッションでのやりとり)40% として評価する。100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	授業プリントを使用する。		
参考書	『教養としての応用倫理学』浅見昇吾, 盛永審一郎編(丸善出版) ほかにも講義で随時紹介する。		
関連科目	工学倫理, 現代思想文化論		
履修上の注意事項	テーマごとに、グループディスカッションに集中して取り組み、関心と知識を高めていきましょう。		

授業計画 (応用倫理学)

	テーマ	内容(目標・準備など)
1	イントロダクション	「哲学・倫理学」のイメージについて、意見交換し、考えを深める。「モラルジレンマ」という概念について、かんたんな事例検討をとおして理解を深める。
2	応用倫理学とは?	規範倫理学(具体例をとおして)、応用倫理学それぞれの特徴について理解する。
3	情報社会と情報倫理	SNSなど身近な事例から、プライバシーの権利やインターネットにおける誹謗中傷など、情報社会における倫理問題を学ぶ。
4	医療情報について	がん告知やインフォームドコンセント、「知らないでいる権利」など、医療現場で必要な情報倫理を学ぶ。
5	生命倫理と自己決定権(1)	生命倫理に必要な、人間の「尊厳」や「パーソン」概念、「ケアの倫理」などの論点を理解する。
6	生命倫理と自己決定権(2)	延命治療を止める＝消極的安楽死(尊厳死)と、致死薬を投与する＝積極的安楽死の区別を学ぶ。これを踏まえ、ディスカッションで、この問題で問われていることを考える。
7	市場社会と生命倫理	医療資源配分の問題や、脳死と臓器移植の問題などの理解を深める。
8	生殖と家族の倫理(1)	不妊カップルが第三者に卵子や子宮を提供してもらう「代理母出産」および、ドナー型精子バンクによる人工授精の問題を学ぶ
9	生殖と家族の倫理(2)	妊娠中から胎児の染色体異常の有無を調べる、「出生前診断」にかんする倫理的問題を考える。
10	市民社会と技術倫理(1)	公害や製造物責任、バリアフリーなどの事例をとおして、「技術者倫理」とは何かを考える。
11	市民社会と技術倫理(2)	AIやロボット、ゲノム編集など、新たな科学技術をめぐる倫理的問題を学ぶ。
12	技術の発達と動物倫理	肉食や動物実験にともなう倫理的問題を学び、動物倫理について理解を深める。
13	自由主義と環境倫理	地球温暖化、放射性廃棄物などの環境問題などを題材に、「世代間倫理」などを学ぶ。
14	民主主義と合意形成	貧富格差や、分配と正義の問題について、具体事例や思想家の議論をとおして学ぶ。
15	まとめ	これまでの内容をまとめ、グループディスカッションをおこなう。
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
備考	後期定期試験を実施する。 本科目の修得には、30 時間の授業の受講と 60 時間の事前・事後自己学習が必要である。事前学習としては、各回テーマについて自分の知っていることや気になることを整理しておく。インターネットで情報収集する場合は、その情報源(新聞記事や論文など)を確認しておく。事後学習としては、グループディスカッションと講義内容を振り返り、自分が初めて得た見解や、改めて考え直した点を整理しておく。	